

福島医発第 1594 号 (地)

令和元年 9 月 12 日

各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会

会長 松 田 峻一良

(公印省略)

「労災疾病等医学研究普及サイト」に係るリーフレット周知依頼について

時下 貴職ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

今般、標記の件につきまして、独立行政法人労働者健康安全機構より日本医師会を通じて別添のとおり周知依頼がありましたのでご連絡申し上げます。

労働者健康安全機構では、全国の労災病院グループの労災疾病研究・開発促進による様々な研究成果の集約を目的とした標記Webサイトを運営されております。

この度、労働者の健康・安全に対する研究成果や、モデル医療法・モデル予防法等の成果の普及・活用について、その社会的意義や貢献度を更に積極的に広報することを目的として、本リーフレットを作成されました。

つきましては、貴会におかれましても本件の趣旨をご理解いただきますとともに、貴会会員への周知方よろしくお願い申し上げます。

小郡三井医師会より

労災担当理事 吉武靖博

会長 島田昇二郎

(健 I 135)

令和元年9月4日

都道府県医師会

産業保健担当理事 殿

日本医師会

常任理事



「労災疾病等医学研究普及サイト」に係るリーフレット周知依頼について

平素は産業保健活動推進のために種々ご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記の件について、独立行政法人 労働者健康安全機構理事長より会長あて別添のとおり周知依頼がありました。

今般、労働者健康安全機構では、全国の労災病院グループの労災疾病研究・開発促進による様々な研究成果の集約を目的とした「労災疾病等医学研究普及サイト」を運営しております。

この度、労働者の健康・安全に対する研究成果や、モデル医療法・モデル予防法等の成果の普及・活用について、その社会的意義や貢献度を更に積極的に広報するために、別添のとおり「労災疾病等医学研究普及サイト」を紹介するリーフレットを作成されました。

貴職におかれましては、本件の趣旨をご理解の上、貴会会員ならびに貴会関係郡市区医師会等への周知方につきまして、特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

労健安発第885号
令和元年8月30日

公益社団法人
日本医師会長 殿

独立行政法人
労働者健康安全機構理事長



「労災疾病等医学研究普及サイト」に係るリーフレットの
送付について（依頼）

平素より当機構の業務運営につきまして格別の御理解と御高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当機構では、全国の労災病院グループの労災疾病研究・開発推進による様々な研究成果の集約を目的とした「労災疾病等医学研究普及サイト」を運営しております。

今般、労働者の健康・安全に対する研究成果や、モデル医療法・モデル予防法等の成果の普及・活用について、その社会的意義や貢献度を更に積極的に広報するため、別添のとおり「労災疾病等医学研究普及サイト」を紹介するリーフレットを作成いたしました。

つきましては、本主旨を御理解いただき、関係各所への配布等について、特段の御配慮を賜りますようお願い申し上げます。

【問合先】

独立行政法人労働者健康安全機構

勤労者医療・産業保健部

勤労者医療課 労災疾病対策班

電話：044-431-8641

担当：岩崎

労災疾病等 医学研究 普及サイト

全国の労災病院グループが
労災疾病の研究を推進し培ってきた
様々な**研究成果**をみなさまに
知っていただくためのサイトです。

労災疾病等医学研究普及サイト

検索

研究内容のご紹介



労災疾病等医学研究等 (詳細は裏面をご覧ください)

各研究テーマの内容紹介、研究報告書を掲載しています

研修会のご案内



両立支援コーディネーター研修 石綿関連疾患診断技術研修・じん肺診断技術研修 女性医療フォーラム・勤労者医療フォーラム

各種研修会の開催案内や開催実績を掲載しています

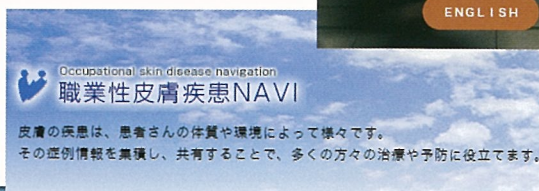
資料・刊行物の公開



病職歴調査 職業性皮膚疾患NAVI 産業中毒化学物質検索



スマートフォン用



独立行政法人労働者健康安全機構

Copyright © 2019 Japan Organization of Occupational Health and Safety All rights reserved.

2019.9作成

労災疾病等医学研究とは

労災疾病等医学研究普及サイトでより詳しくご紹介しています！

労災病院では長年、勤労者に発生したけがや病気に関する治療を行うだけでなく、職場復帰のためのリハビリテーションや治療と仕事の両立支援など、働く人々の支援に取り組んでいます。

このような労災医療にかかわる豊富な治療経験と高い知見を活かして、様々な医学研究を行い、その成果を広く普及することにより、さらなる労働者の支援につなげています。

【平成30年7月から取り組んでいる研究テーマ】

職業性疾病等の原因と診断・治療



運動器外傷機能再建

運動器外傷患者の生活の質向上や復職にかかわる要因を明らかにします。

職業関連癌

膀胱がんと遺伝子や病職歴との関連について検討します。

労働者の健康支援



生活習慣病

ストレスによる生活習慣病の発症を未然に防ぐための研究を行います。

メンタルヘルス

認知機能と労働生産性の関連について検討します。

メタボローム

過労・循環器疾患・早期慢性膵炎と「メタボローム」の関連を研究します。

医療従事者の安全

抗がん剤調製時の手順を検討し、職場の作業環境の改善につなげます。

勤労世代肝疾患

C型肝炎インターフェロンフリー治療後の肝臓がん発症について検討します。

早期復職

がん患者さんが早期に職場復帰するために最適な栄養・運動療法について検討します。

労災保険給付に係る決定等の迅速・適正化



じん肺

じん肺診断をよりの確かつ客観的に行うための診断法を検討します。

アスベスト

労災認定の迅速・適正化につなげるため、「良性石綿胸水」の診断基準等を検討します。

病職歴調査

全国の労災病院の入院患者さんにご協力いただき、これまでの仕事や生活習慣等に関する調査を行い、職業と疾病との関連性について研究しています。その研究成果を労働者の病気の予防・治療・職場復帰支援に活用しています。

研究成果等の
詳細はこちら

スマートフォン用



独立行政法人労働者健康安全機構 勤労者医療・産業保健部 勤労者医療課

※お問い合わせは労災疾病等医学研究普及サイトのお問い合わせフォームから